

教科目名 オーラルコミュニケーション (Oral-Aural Communication)

学科名・学年 : 全学科 5年

単位数など : 選択 1単位 (前期1コマ, 学習保証時間19.5時間)

担当教員 : 藤原宏司

<b>授業の概要</b>			
海外で生活する場合に遭遇するさまざまな場面を設定したドリル教材を使い、主にリスニングと書き取りとスピーキングの練習を行う。各授業の終わりにリスニングの評価問題によるテストを行い、翌週返却し解説する。毎時間評価テストをするので、定期試験は行わない。			
<b>達成目標と評価方法</b>		<b>大分高専目標 (G2), JABEE 目標 (f)</b>	
(1) 日常生活で使う程度の英単語を正確に聞き取り発音することができる。(授業中の評価テスト) (2) 英単語の集まりである句やイディオムを正確に聞き取り発音することができる。(授業中の評価テスト) (3) まとまった英文を正確に聞き取りCDの音声通りに声に出して言うことができる。(授業中の評価テスト)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	授業オリエンテーション	授業の進め方やシラバス内容を説明する。	【理解の度合い】
	Lesson 1 評価テスト1	自己紹介	
2	Lesson 2 評価テスト2	スケジュール	
3	Lesson 3 評価テスト3	校内放送	
4	Lesson 4 評価テスト4	物語	
5	Lesson 5 評価テスト5	電話による注文	
6	Lesson 6 評価テスト6	道案内の対話	
7	Lesson 7 評価テスト7	犬と猫の話	
8	Lesson 8 評価テスト8	グラフの説明文	【理解の度合い】
9	Lesson 9 評価テスト9	相談内容 (1)	
10	Lesson 10 評価テスト10	相談内容 (2)	
11	Lesson 11 評価テスト11	有名な伯爵の話	
12	Lesson 12 評価テスト12	世界のお茶の話	
13	Lesson 13 評価テスト13	アニメーションの話	
<b>履修上の注意</b>	(1) 毎回評価テストを行うので、遅刻や欠席をしないこと。 (2) 日ごろから心がけて、リスニングに努めること。 (3) できるだけTOEIC等の試験を受けること。		【総合達成度】
<b>教科書</b>	金谷憲, Listening Pilot (Level 3), 東京書籍		
<b>参考図書</b>			
<b>関連科目</b>	英会話 I, 英会話 II		
<b>総合評価</b>	達成目標の(1)～(3)について授業中の評価テストで評価し、欠席数と授業態度により評価点から20%を上限として減点する。 総合評価＝評価テストの点(百点満点)－欠席・態度点(最大20点)		【総合評価】 点